

トピックス Topics

- 人権スポットツアー
- 特集／「こころの声言葉になる」
- 案内など

あいぽーと徳島では、
さまざまなイベントを
開催しています！



平成27(2015)年5月20日、広島県竹原市大久野島を訪れました。大久野島にある毒ガス資料館では、「大久野島は広島県竹原市忠海町の沖合い3kmに位置し、数戸の農家が耕作を続ける島でした。昭和2年には、島全体が陸軍の毒ガス製造を目的として管理下となりました。昭和4年に東京第二陸軍造兵廠火工廠忠海兵器製造所による毒ガスの製造が始まり、昭和20年まで続けられていました。日本軍が毒ガスを製造していたことは極秘にされていたので、ほとんどの日本人は事実を知らなかったのです。昭和59年(1984年)に日本の化学戦実施に関する報道がされて以来、日本の毒ガス兵器の実態が明らかにされてきました。研究開発は旧陸軍化学研究所(東京)、大量製造したのは大久野島、充填は曾根(福岡県北九州市)、化学戦の運用・訓練には旧陸軍習志野学校といった日本の化学兵器の構図が解明されています。毒ガスの使用はジュネーブ条約によって国際的に禁止されていたこともあり、戦争中この島は地図からも消されて



いたのです。毒ガス工場には、地元の農民や漁民、勤労動員学生ら6500人が一定の養成期間を経て従事していました。国家総動員法の徴用令状により、ほとんどが16〜17歳という未成年でした。強制力のある徴用令状は、『赤紙(軍隊への召集令状)』に対して、『青紙』と呼ばれていました。元従事者は、戦争中は憲兵から島で見聞きしたことを外部に話すことを禁じられ、戦後は、毒ガス工場で働いた事実が明るみに出て、自身や子どもらが差別

されることを恐れていました。大久野島での毒ガスの生産量は6616トンで、太平洋戦争終戦時に島内には、3270トンもの毒ガスが残っていました。GHQにより施設は解体され、残された化学兵器は、周辺海域への海洋投棄、焼却、島内で地中処分されました。しかし処分は不十分で、現在でも島内地下から高濃度のヒ素が検出されることがあります。現在、大久野島は休暇村として国民の保養地となり、往時を偲ばせるものはわずかで砲台跡・発電場・毒ガス貯蔵庫など数少なくなっています。毒ガスを製造した過程で多くの犠牲者を出したこと、そしてこの痛ましい事実を伝えるため、関係者のみなさんからよせられた当時の資料を展示して毒ガス製造の悲惨さを訴え、毒ガス兵器をこの地から絶滅させ、平和な世界の確立を希求しています。」と説明がありました。資料館見学の後、島内にある砲台跡や発電場跡などを散策し見学しました。研修に参加したみんなが、戦争の悲惨さや生命の重さ、平和の尊さを学びました。

人権ゆかりの地で学ぶ(人権スポットツアー)

イベントのご案内

第1回特別展示記念講演会

「大気汚染公害と人権侵害」―大阪・西淀川公害と裁判―

- 日時／平成27(2015)年8月20日[木]午後1時30分～午後3時
- 会場／沖洲マリンターミナルビル 2階「マリンホール」(徳島市東沖洲2丁目14)
- 主催・問い合わせ／あいぽーと徳島

参加無料

講師 林 美帆(はやし みほ)さん プロフィール

公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)研究員。博士(文学) 学生のころから西淀川公害訴訟の資料整理に携わり、大学院在学中に資料館立ち上げ準備のため、あおぞら財団の職員に。資料館(西淀川・公害と環境資料館)の事業として、資料の電子化と公開(記録で見る大気汚染と裁判)や、展示パネルの作成(公害 みんなで力をあわせて―大阪・西淀川地域の記録と証言―)、公害地域の今を伝えるスタディツアーの実施、地域カフェ(あおぞらいこばでみせ)での地元の人たちからの記憶の収集および共有、公害資料館連携フォーラムの開催など、公害問題を伝えるために模索を続けている。



第1回特別展示「環境汚染がもたらす健康被害、人権侵害 ～人権の視点からの地域再生～」

- 展示期間／平成27(2015)年8月7日(金)～8月23日(日)
- 展示会場／あいぽーと徳島「展示・交流スペース」
- 展示物／パネル「公害みんなで力をあわせて」

入場無料

「大気汚染問題 Q&A」「大気汚染公害病患者さんの証言」
「各地の公害に関する資料館の紹介・取り組みとネットワーク」
〈映像〉小学5年生向けにつくられた「手渡したいのは青い空」ほか
あおぞら財団附属 西淀川・公害と環境資料館(エコミューズ)所蔵



県民講座のご案内

第1回県民講座

南と北の子どもたち ～マララさんが問いかけるもの～

- 日時／平成27年7月30日[木]午後1時30分～午後3時
- 会場／沖洲マリンターミナルビル 2階「マリンホール」

講師 浜田 進士(はまだ しんじ)さん プロフィール

特定非営利活動法人子どもの権利条約総合研究所関西事務所長

(財)日本ユニセフ協会勤務、NGO国際子ども権利センター事務局長、関西学院大学教育学部准教授などを経て、現在は、子どもの人権ファシリテーター、NPO法人青少年の自立を支える奈良の会「あらんの家」副理事長。人権教育(子どもの権利学習)、国際理解教育、開発教育、子どもの居場所づくりなどに取り組んでいる。

写真展の開催

写真パネル展

「見た目問題」写真展

『ただ、自分らしく』

～「見た目」に症状のある人たちの
“らしい生き方・楽しさ”写真展～
NPO法人マイフェイス・マイスタイル所蔵

- 期間／平成27年9月10日[木]～9月23日[水]
- 会場／あいぽーと徳島「展示・交流スペース」

人権相談のご案内

あいぽーと徳島では、人権擁護委員・弁護士による人権相談を行っています。まずは電話にてご連絡ください。

一人で悩まず
お電話を

- 人権擁護委員による相談
第2・第4土曜日(10:00～16:00)

面接相談及び
電話相談

- 弁護士による相談(要予約)
第1・第3金曜日(13:00～16:00)

面接相談

[編集・発行]

あいぽーと徳島

徳島県立人権教育啓発推進センター

指定管理者 特定非営利活動法人ヒューマンライツ 文化・福祉ネットワーク

〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14 沖洲マリンターミナルビル内

Tel.088-664-3719 Fax.088-664-3727

- 開館時間／午前10時から午後6時まで
- 休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日から1月3日まで)

<http://www.aiport.jp>

あいぽーと徳島 検索



公共交通機関のご案内

JR徳島駅前から徳島市営バス【中央卸売市場】行きに乗車し、【沖洲マリンターミナル】にて下車。

子どもたちの詩

さいかち学級では、詩を使って気持ちのやりとりをすることが多くあります。
子どもたちが書いてくれた詩のいくつかをご紹介します。

これは内臓に疾患のある小学2年生の男の子が書いてくれました。彼らが苦手なものの一つ、それは「時間があること」です。彼らはヒマが大嫌いです。なぜなら時間があると考えるからです。お友達のこと、学校のこと、勉強のこと、家族のこと、自分の身体のこと、これからの治療のこと、そして将来のこと。そんな心の痛みは味わいたくないのが当然です。家族、特にお母さんと離れているのも辛い時間です。24時間お家の人に会える病院は少しずつ増えています。お母さんにだってお仕事や家事があります。本当に自分が会いたい、苦しいよ辛いよ寂しいよと思った時に、必ず側にお家の人がいるわけではありません。それから「いつも」ではなく「いつも」の部分。入院の経験がある方はご存じだと思いますが、病院での夜は長く感じるでしょう。大人だってそうなんです。夜なら子ども達も夜が来るのが嫌いです。夜なんか来なければいい、早く朝にならないかなと思っています。

【しあわせ】
すきなものが
たべれるといい
すきなあそびが
できるといい
おかあさんと
ずっといられるといい
ともだちが
いっぱいできるといい
いつも
あさだとい
そうだったらい
そうだったらい

これは5年生の男の子が書いてくれた詩です。書いたのは手術の前日、黒いオーラをいっぴいまとていました。声をかけると、怒りに近い声で「手術いやだな」。理由を聞いたら彼が続けてくれました。「頭切るといいうんだ、髪の毛剃るといいうんだ、退院まで生えなかつたら学校行けないよ」。彼らにとって容姿が変わることとは大きな恐怖です。他にもいろいろと話すうち、手術が終わったら何がしたいかを聞くと、「いっぴいテレビみたいよ」。これまでも彼のベッドは、テレビがつけばなしのことが多かったんです。でもついているだけ、心配事だらけでみる心持ちじゃなかったんだと思います。最後に大きなため息をつきながら「早く終わるといいな」。この詩の1連と2連の間、2連と3連の間は同じ間隔で空いています。3連は時間的にも気持ち的にも大きく変化しています。「手術いやだな、できることならやめたい」って思っていた彼が、「早く終わるといいな」と、ちょっと前向きになってくれた、そんな関わりができたと感じます。手術しなきゃいけないって一番知ってるのはあの子なんです。「やりたくない思いを聞いてよ」って言うてるんだと思います。

【手術いやだなあ】
頭を切るっていうし。
かみの毛そるっていうし。
退院まではええなかもしれないし。
手術を考えると身体がムズムズする。
手術を考えるとねむれない。
できる事ならやめたい。
手術が終わったらドッチボールやりたい。
終わったらステーキとかおすしが食べたい。
いっぴいテレビみたい。
早く終わるといいな。

これは6年生の男の子が書いてくれた詩です。彼は生まれつきお腹の中に疾患があって入院を繰り返して、お家にいるより病院にいるほうが長いお子さんでした。久しぶりに退院が決まった時、彼の顔は本当に嬉しそうで、「退院するんだって？」って聞いたら、彼はその満面の笑みをとろけさせて言ったんです。「先生ばく幸せなんだ」。そうか幸せか。どんな時に幸せって感じるのって聞いたらいろいろと教えてくれたんです。お母さんとお父さんとお姉ちゃんと一緒に家にいられること、ご飯が食べられること…。彼は経営で栄養を摂っている子で、自分のことを「鼻管王子」って呼んでたんです。どんなごろごろのおかゆでも、口から食べられる時は嬉しそうでした。「僕ね、みんなが幸せと思わないことも幸せだと思うんだ。だから僕のまわりには幸せがいっぱいあるんだ。僕がその言葉を詩にしたいと言ったら、彼は照れくさそうにしながらもOKしてくれました。退院して1ヵ月、彼は学校のスピーチ大会で自分の将来の夢を語ったり、学芸会でも活躍するなど、本当によくがんばりました。でも残念ながら、彼にとってこれが最後の詩になりました。

【ぼくは幸せ】
お家にいられば幸せ
ごはんが食べられれば幸せ
空がきれいだと幸せ
みんなが
幸せと思わないことも
幸せに思えるから
ぼくのまわりには
幸せがいっぱいあるんだよ

特集



「こころの声が言葉になる」

～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～

あいぽーとフェスティバル'15 人権問題講演会 ●平成27(2015)年4月25日実施

講師

副島賢和さん

昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授、さいかち学級担当

講演概要

■病院の中にある幸せを探して
私は東京の昭和大学病院の中に
ある「さいかち学級」という院内学
級で子どもたちの勉強や遊びに関
わらせていただいて、今年で10年目
になります。院内学級を希望した
きっかけは、自分自身が子どもの頃
から病気を繰り返し通ってきた中で、
ふと「病気やケガで病院から出ら
れない子にも、その子なりの幸せが
あるはず」と考えるようになったこ
とです。

■覚悟をくれた「もし」という言葉
院内学級を通じて出会った子ど
もたちは、本当にたくさんいること、
人と関わるには何が大切かという
ことを日々教えてくれます。子ど
もたちが回復していく力もそうで
すし、死に向かっている時の生き様
というのは、本当に壮絶です。

かつて関わった女の子から、大き
な覚悟をもらったことがあります。
9歳の彼女と詩の勉強をしま
がら、彼女が言葉をたくさん知っ
ていることに驚きました。私は何気
なく「あなたは素敵な詩を書く
ね」って褒めてあげると、彼女はにっ
こりと笑いながら「もし大人にな
れたら、詩人になりたい」って答え
たんです。大人になれない子ども
たちがいるんだって、頭のどこか
は分かっていた。でも目の前で
「もし」という言葉を聞かされた



時、自分の薄っぺらさを見透かされ
たような気がして足が震えまし
た。これから院内学級の担当とし
て、こういう世界に直面している子
たちと関わっていくんだなど、覚悟
をもらったんです。彼女は高校生の
時に再入院をしました。でも
彼女はベッドの上で「先生、私大学
に行きたい」と、今度は「もし」を使
わず言うてくれました。

■子どもたちに伝えたいメッセージ
病気を抱える子の中には、何で
も「自分のせい」と考える子が多く
います。病気になったこと、入院し
たことで迷惑をかけて、家族にこめ
んなさいって思っているんです。そん
な子たちに「自分をもっと大切に
していよ」っていうメッセージを伝

えてあげることが、とても大切だと思
います。そのために必要なのは、
まず視点を変えること。病気を抱
えた自分をダメだダメだと思ってい
るけど、「その病気になったからこ
そ出会えたことや、分かるようにな
ったことがあるかもしれないね」っ
て、子どもたちと話をしています。
それから、想像力を持つこと。明日
手術を抱えている5歳の子が、ベッ
ドの上でどんな気持ちで座っている
でしょうか。忠実に手術の手順しか
考えず、食事は何時まで、水分は何
時まで、睡眠は何時間…と実務的
なことばかりにとらわれてしまう
医療関係者が、もしかしたら彼ら
の気持ちから一番遠ざかっているの
かもしれません。

■あなたの苦しみも誰かに手渡して
また辛い人や苦しんでいる人の気
持ちに関わっていく上で、大事なこ
とがもう一つあります。それは、誰か
の悲しみや苦しさを受け取るあな
たにも、同じように悲しみや苦しさ
を渡せる誰かが必要だということ。
自分は教師だから、医療者だから、
心理士だから、肉親だから、この人
の苦しみをちゃんと受け取ろうと
頑張っているつもりでも、自分がち
ゃんと苦しみを消化できていないと、
必ず大事な場面であたの心がシ
ャッターを下ろす、つまり相手を突
き放して余計に辛い思いをさせて
しまいます。だからぜひ、ご自分の
感情を癒やしてもらえ、仲間や時
間や空間をお持ちください。